公明こうち 市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党
住　所／〒780-0870
高知市本町5丁目1番45号
TEL:088-823-9403
FAX:088-871-2485
2026年（令和8年）2月1日　第68号
高知市議会 KOMEITO 公明党

第510回 高知市議会定例会

「大衆とともに」現場第一主義で提言

西村 昭夫（にしむら あきお） 議員

西村昭夫議員は以下の通り一問一答方式で質問しました。

◆物価高騰対策について

問　重点支援地方交付金を使い、多くの市民の方々にとって使い勝手がよく支援を実感していただける、スピード感を持った取り組みが可能な事業を、本市に配分される想定額のうち、残りの19億円程度の推奨メニュー分について、現時点で構想されている事業を、市長に伺う。

答　過去にも実施した水道料金の減免措置は、比較的迅速に、かつ、幅広く市民の皆様の経済負担を軽減し、生活の支援につながる上、実施に必要な事務コストも低いため、現在求められている支援の在り方に鑑みても、有効な手段のひとつとして考えられるのではないかと思う。

問　現金給付を前向きに検討していただきたいと思うが、市長のご所見を伺う。

答　現金給付は、使い道に制限がなく、市民の方々がそれぞれ自由な目的で使うことが可能であり、商品券やクーポンといった物理的な媒体を取り扱うことなく、振り込みによる一括処理が可能ですので、支援の在り方として利便性や事務コストの面で、有効な手法のひとつと考えられます。

一方で本市に配分される交付金の全体額が、27億円と見込まれる中、仮に31万人の市民の皆様全員に対して一人三千円の現金給付を行う場合、総額は9億３０００万円に上るとともに、事務的経費を上乗せすると、10億円規模の予算が必要となり、他の推奨事業メニューの財源が大幅に制限されることとなる。

いの めぐみ 議員

いのめぐみ議員の質問は以下のとおりです。

◆事務事業見直しについて

高知市の課題である財政構造改革の一環として取り組みを進める事務事業の見直しにおいて注視すべき点は、市民ニーズを的確に捉えることが極めて重要であると提案しました。

そして、今回の事務事業見直し、２４５事業の中から、「産後ケア事業」の見直しについてこども未来部長に伺いました。

問　訪問型・宿泊型・通所型３形態の利用実態について。

答　令和7年4月から10月までの産後ケアの利用実績は、延べ利用組数が訪問型５４０組・宿泊型３９５組・通所型７５７組となっており、令和6年度の実利用組数と比較すると約1.5倍の利用となっています。

問　物価高騰で市民の暮らしが厳しい状況であるにもかかわらず、利用者負担額の見直し検討が必要であると判断された理由について。

答　これまで、物価高騰や人件費上昇に伴い、産後ケア事業の委託料を引き上げているが、利用者負担額については、課税世帯は据え置き、非課税世帯・生活保護世帯については、令和7年度から利用者負担なしに変更し、事業を実施して来た。今後、委託料においては更に増額が見込まれることから、課税世帯の利用者負担額の見直しを検討しています。

私は桑名市長に対して、少子化が進む中、産後ケア事業が拡大される事はあっても、利用ニーズが縮小される要因をつくる事は、絶対にあってはならない事だと強く求めました。

太陽

２月11日は「建国記念の日」の祝日です。世界で「建国記念日」を祝日とする国家は多いが、何をもって建国記念日とするかは国によって異なります。日本では、建国の日が明確になっていないので、「建国記念日」ではなく、「建国をしのぶ日」として法律に基づき、「日本ができたことをお祝いする日」として「建国記念の日」が定められました。

「建国記念の日」を具体的に何月何日とするのか、国会の中でも様々な議論があったようです。日本国憲法が施行された5月3日や、聖徳太子が十七条憲法を制定したとされる4月3日などの提案がありましたが、日付は政令に基づき、日本神話や古事記、日本書紀で初代天皇とされる神武天皇の即位日2月11日を基に１９６７年（昭和42年）から適用されました。ちなみに公明党からの提案は、サンフランシスコ講和条約発効の4月28日でした。

「建」という漢字には「構築する」という意味があります。

公明党は昨年の10月に26年続いた自民党との連立を白紙に戻し、「大衆とともに」との立党精神の原点に還って、中道改革（国民が中心の政治）を基に政治を進めていくことを決意いたしました。

私たち高知市議会公明党は、市民が中心の政治・政策の構築に努め、働いてまいります。

（ガッツ）

高知市議会議員

山根たかひろ

- 市民の生命（いのち）を守ります！
- 市民の生活（くらし）を守ります！
- 市民の生存（けんり）を守ります！

ごあいさつ

本年もよろしくお願い致します。
旧年中は皆様方には何かとお世話になり、心より感謝申し上げます。
さて、公明党は昨年10月、自民党との連立政権を離れ、新たなスタートをしました。公明党は、これまで激動する日本政治にあって、「大衆とともに」の立党精神を体現し、人間主義に立脚した中道主義の政治を貫いてきました。
いま、今後の日本の取組むべき政治課題は複雑であり、国際的にもかつてなく不安定な時代になっており、国内には経済情勢の打開や人口減少を見据えた社会保障の改革、外国人との共生など新たな人権保障の対応、さらに、東アジアを巡る安全保障環境の厳しさに対処できる防衛力の整備など難問が山積しています。
このような中、公明党はこれまでの経験と実績を活かし、合意形成力を発揮して、中道改革勢力の結集軸として、役割を果たして参りたいと決意しています。そして、人間主義を掲げる公明党の私たち議員は、「生命・生活・生存」を最大に尊重し、『大衆とともに』との永遠の立党精神を深く胸に刻み、地方議員と国会議員が手を携える「チーム力と、全国のネットワーク力」を存分に発揮して、現場第一で頑張って参ります。

◆一年間の市民相談：受理件数〔579件〕

この一年、高知市はもとより市外や県外の方を含め、生活相談から行政対応まで多種多様なご相談を頂きました。すぐに解決できる事柄から課題解決に時間を要する事例など様々です。
特に制度改正等の必要な事案は、県議や国会議員と連携してチーム公明で取り組み、丁寧な対応に努めて参ります。

◆一年間の山根HP：ブログ掲載〔271回〕

私は、2010（平成22）年２月20日に山根HP（ホームページ）を開設して以来、ブログ掲載を日課にと決め、この1年も地道に取り組んできました。これからも身近な出来事やコラムなど多様なジャンルになりますが、ブログ掲載に取り組んで参ります。
「山根HP」へのアクセスを、よろしくお願いします。また、「FB」と「X」の投稿にも挑戦しています。

facebook　X

高知市長に、『令和8年度:予算要望書』を提出

R７年11月21日（金）、高知市議会公明党は、令和８年度の予算編成にあたり170項目からなる『令和８年度：予算要望書』を、桑名龍吾高知市長に提出しました。
重点政策を含め、政策展開においては事業の厳選な選択と優先順位付けを行い、市民の小さな声、声なき声にこれまでにも増して耳をすませ、市民に希望と安心を届ける予算編成で市民サービスの停滞を招くことなく、市民ニーズに照らした合意形成型の市政運営となることを求めました。
会派として、今後の議会質問などを通じて、具体的に提言していきたいと思います。

2026年4月から負担軽減（実質無償化）へ
公立小学校給食費

公明党は、全国的な小学校給食費の無償化を一貫して推進しており、2025年12月18日、自民・日本維新の会との3党間で、2026年4月からの公立小学校給食費の抜本的な負担軽減（実質無償化）の制度設計で合意しました。
主な合意内容は以下の通りです。

- **開始時期** 2026年4月から実施予定です。
- **対象** 全国の公立小学校の児童が対象です。
- **支援内容** 児童1人当たり月額5,200円を基準に、国と都道府県が財源を負担する形で支援します。
- **所得制限** 保護者の所得に関わらず、一律で支援が行われます。
- **地方の負担** 新たな「給食費負担軽減交付金（仮称）」の創設により、東京都を除く自治体に新たな財政負担が生じないよう手当てされます。

※この合意により、保護者の金銭的負担は大幅に軽減されますが、基準額を超える部分については、引き続き保護者から徴収することが可能とされています。

公明党は、地産地消の推進など給食の質向上も主張し、今後も地方議員と連携して取り組みを後押ししていきます。

市民生活のお役に立ちます。

■受付時間：朝8時～夜6時まで（年中無休）

高知市 コールセンター ☎088-822-8111

◎こんなとき、便利です。
・担当課がわからずどこにかけていいか？わからないとき。
・市役所の閉庁時に問い合わせをしたいとき…など。

◎こんな問い合わせができます。
・引っ越しの際、市役所でどんな手続きが必要ですか？
・ごみの分別方法を教えてほしい。
・施設の休館日を知りたい…など。

人をつなぎ
街をつくる
未来を築く

高木妙の議会だより

●発行者　高知市議会議員　高木　妙　高知市本町5丁目１の45（公明党控室）088−823−9403　2026年２月発行

ごあいさつ

昨年公明党は、これまでの自公連立に区切りを付け、新たな立場で出発しました。党是に掲げる人間主義とクリーンな政治、平和を守り抜く「中道改革の軸」となってこれまで以上に皆さまに寄り添い取り組んで参ります。

さて、私の６期目の任期も、春には最後の一年がスタートします。今回の議会だよりは、皆さまにお約束した８つの事柄について、議会提案を行った結果、どこまで進んでいるのかについてご報告します。

尚、⑤は、地区別事前復興まちづくり計画を策定中であり、①・⑥・⑦は、国会議員といっしょに推進しています。

高木妙　８つのお約束

1. 「子どもまん中社会」の実現
2. 「不登校特例校」の設置（実現）
3. 「スケートパーク場」整備（推進中）
4. 「浸水エリア」の解消（進行中）
5. 「事前防災対策」の推進（進行中）
6. 「健康福祉政策」の強化
7. 「景気回復と雇用の創出」
8. 「動物愛護センター」整備（進行中）

❷不登校特例校の設置（令和8年4月開校）　実現

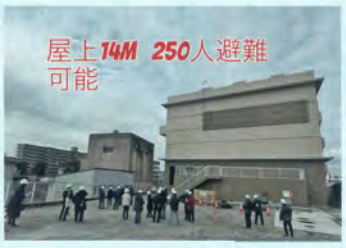
不登校に特化した特例校を作ることをお約束しました。不登校対策のために策定された「COCOROプラン」では、校名を「学びの多様化学校」に改め、設置形態も学校型にこだわらず、簡易な整備も可能にしました。私は、学校型で設置することを強く求めていましたが、高知市は、2026年４月に、潮江中学校の分教室として潮江図書館４階に「学びの多様化学校」を開校することに決定しました。

❸「スケートパーク場」整備　推進中

2025年11月3267筆の署名を提出

❹「浸水エリア」の解消（令和8年度完成）　進行中

令和7年1月ポンプ場建屋が完成。
その後、ポンプを据え付け現在は国分川へ放流・入流するための工事が行われています。今後はポンプの試運転を行い、令和8年度に供用開始します。



❽動物愛護センター整備（令和9年度完成）　進行中

建設用地の浸水対策のために擁壁工事と地盤造成中。令和8年度は本体工事に着工し、令和9年度に完成します。

「弥右衛門防災フェア2025」を開催/ペット防災手帳も完成

第503回定例会（2024年9月）で、弥右衛門公園が開園５周年を迎えることから、公園に整備されている防災機能を活用した「防災フェア」を開催することを提案しました。その結果、2025年11月23日に、ペット同行避難訓練を含む11のブース出展と地元防災会による「竹筒炊飯」などの炊出し訓練が開催され、公明党市議団もボランティアとして参加しました。

また、同議会で提案した「ペット防災手帳」も2025年３月に完成し、ペット同行避難の活用に期待が高まっています。

いのちを守る！
地域の課題を解決する！

伊藤ひろゆきニュース
高知市議会議員

皆さまとともに、希望が持てる高知市を目指します！

令和7年度9月定例会

高知市立小・中学校の屋外用AEDを配備

令和元年より、全小中学校・特別支援学校（61校）に、屋外用の自動体外式除細動器（AED）配備について議会質問を展開し、既に校舎内に設置されているAEDと共に屋外用の２台目が令和７年度に全ての学校に配備されました。「児童生徒や教職員また地域住民の社会体育等の安全対策が進みました。
令和８年度に、屋外へのAED収納ボックス設置予算を求めて参ります。

地域実績報告

令和７年12月完了

葛島２丁目の電車通り三差路の横断歩道等の表示が消え、危険であると地域の方から相談を受け、西森雅和県議に現状を訴え、県・市連携でこの程、横断歩道等が引かれました。

令和７年12月設置

高須２丁目の電車通りから、南への新木保育園に向う市道の側溝に通行人が転落され、危険を感じた地元の方や党員さんより要望があり、注意喚起を施すラバーポールが、約80mにわたり設置されました。

令和７年12月完了

大津乙の市道から大津中学校へ向う約120mの私道が、この程高知市に道路編入され、上・下水道が布設されました。
10年以上前に道路編入を要望したが思うように進まず、その後、地域の方から相談があり、今回の道路整備につながりました。

市民生活のお役に立ちます。

■受付時間：朝8時～夜6時まで（年中無休）

高知市 コールセンター ☎088-822-8111

◎こんなとき、便利です。
・担当課がわからずどこにかけていいか？わからないとき。
・市役所の閉庁時に問い合わせをしたいとき…など。

◎こんな問い合わせができます。
・引っ越しの際、市役所でどんな手続きが必要ですか？
・ごみの分別方法を教えてほしい。
・施設の休館日を知りたい…など。

大久保たかし通信

日頃は、私たちに対してのご理解、ご厚情を賜り、心からの御礼・感謝を申し上げます。ありがとうございます。

公明党は、昨年の連立白紙をもって、「大衆とともに」との立党精神に立ち返り、「公明らしさ」を追求してまいります。私たちがめざす政治は、この国で、高知市で、生活する一人ひとりの国民・市民が主人公になる政治です。国が今より豊かになっても、国民・市民の皆さまが、今以上に豊かにならなければ意味がありません。そのために、皆さま一人ひとりを支援する社会が不可欠です。

「みんなが光り輝く」高知市を目指して働いてまいりますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

大久保たかし《５つの課題に取り組みます!!》

1．脱炭素社会・循環型社会の実現に向けたバイオマス燃料の活用
2．高齢者や若者を含めた孤独・孤立対策のコミュニティの推進
3．子育て世帯の支援としてファミサポ事業の拡充や地域食堂（こども食堂）などの推進
4．奥福井団地交差点の二車線化の推進
5．公立学校体育館の LED 照明の推進

昨年も皆様のご要望にお応えすることができました。大変に有難うございました。

党員、町内会長、市議会議員三位一体の連携で整備

党員さんから相談を受け、町内会長らと共に要望をして実現。狭く溝のフタも無い道路を車が相互に運行できる範囲に改善できました。（写真右の側溝の整備は来年度、実施する予定です。）

旭地域　カーブミラー設置

住宅団地の開発が進む新たな交差点へのカーブミラーの設置が、最低限の設置基準（片側）のミラー設置となっていましたが、交通上の危険を指摘し、両方向のミラー設置を行いました。

エースワン朝倉店前道路修繕

徒歩で買い物に行かれる党員さんからお話を伺い、長年、デコボコになっていた道路について道路全面改修ができました。

高知市営球場 選手控室に空調設備設置

高知市営球場（愛称：日本トーター野球場）に昨年の夏、選手控室に空調設備を設置。熱中症対策として、皆様の要望にお応えすることができました。

台風や豪雨時、土砂崩れの危険性がある山肌の改修工事

食品ロス削減へ取り組み定着

大久保尊司　高知市議

2016年以来、毎年の定例会で食品ロスの削減を訴えてきました。当初は行政側の問題意識も低い中、ごみや二酸化炭素（CO_2）の削減に加え、市民の助け合いや家庭の負担軽減にもつなげる観点から、余っている食材を寄付するフードドライブや意識啓発の推進を提案してきました。

そうした中で10月の食品ロス削減月間を中心に、市の実態調査やアンケートを基にしたパネル展示を大型商業施設などで開催。市役所や公共施設でのフードドライブも実施されるようになり、市の取り組みとして定着しました。今年3月定例会で提案した、家庭の廃食油を回収して有効活用する取り組みも全力で推進していく決意です。

市議会初当選より提案してきた「食品ロス削減対策」は、高知市で定着させることができました。
（公明新聞昨年12月に掲載）

いの一番の いのめぐみ

発行者：高知市議会議員
いのめぐみ
連絡先：088−823−9403
（公明党控室）

政治信条　現場第一・住民の皆様と共に・課題解決に取り組む

ごあいさつ

日頃より、皆様には一方ならぬご支援とご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
私たち公明党は、「大衆とともに」との原点を胸に、議員のネットワーク力で国や県との連携をさらに強めながら、皆様の暮らしを守るため、「公明党らしさ」を発揮してまいります。
今後も地域に根を張り身近な議員として頑張ってまいりますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地域の安全対策

昨年は、組織の皆さまと共に御用聞き回りで地域の皆さまの元へお伺いさせて頂き沢山のご要望を頂戴致しました。
議会質問では、住民の方の声をできる限り市政に反映できるようにと努力しています。
そして、地域の安心・安全を守るため、道路の舗装・側溝のふたがけや改修・横断歩道白線の復旧・擁壁工事など様々な地域の課題について、行政の担当課の方々と町内会長など住民の皆さまと一緒に現地調査をし、地域の安全対策に向けて地道な活動をしています。

地域の安全対策が進みました！

1 高知市愛宕町の擁壁工事

2 高知市万々の道路整備

3 初月校区通学路転落防止柵設置

4 山ノ端町転落防止柵設置

5 上町二丁目点字ブロックの復旧

6 秦南町の古い水路の修繕

★現場第一！調査なくして発言なし！ 2026
市議会議員 西村あきおが伺います!

★ 市民の皆様との意見交換会 ★

昨年の10月26日に塩田町の健康福祉センターにて、高知市の意見交換会「第３回～議会にゆうてや～」を開催しました。
さまざまな世代・職業の方から多様な意見をいただき、あらためて高知市の課題を気付かせていただきました。
意見をお寄せくださった皆様のご期待に添えるように、今後とも取り組んでまいります。

★ 市民相談 ★

高知市孕西町の農道が、イノシシの出没などもあり、荒れ放題になっていました。
担当課に粘り強く要望した結果、時間がかかり相談者の方には大変お待たせしましたが、昨年12月に無事整備を終えることができました。
今後も皆様のご要望・ご相談をひとつづつ丁寧に対応していきますので、よろしくお願いいたします。

★ 物価高騰対策 ★

円安や人手不足、また不安定な国際情勢の影響により、物価高騰が続いています。
年金受給者の方や、現役世代で中小企業の経営者や従業員の方、また個人事業主の方など、皆様の暮らしを守る公明党の一員として今年も全力で働いてまいります。
物価高騰に対する国の対応として、重点支援地方交付金が交付されます。私も昨年12月議会にて交付金の使い方・使い道について質問させていただきました。

市民生活のお役に立ちます。

■受付時間：朝8時～夜6時まで（年中無休）

高知市 コールセンター ☎088-822-8111

◎こんなとき、便利です。
・担当課がわからずどこにかけていいか？わからないとき。
・市役所の閉庁時に問い合わせをしたいとき…など。

◎こんな問い合わせができます。
・引っ越しの際、市役所でどんな手続きが必要ですか？
・ごみの分別方法を教えてほしい。
・施設の休館日を知りたい…など。